

# 新興技術のガバナンスに果たす総合大学と人文社会科学の役割

## —弱さを予期し強みに変える*Responsible by Design*—

人工知能やゲノム編集など科学技術の発展によってもたらされるイノベーションの社会実装は、自然科学や人文社会科学の知見を融合させた技術ガバナンスの確立が求められます。「弱さ(vulnerability)を強みに」を標語に令和5年4月正式発足する新潟大学ELSIセンター設立記念となる本国際シンポジウムでは、日本の地域総合大学から科学技術の倫理的・法的・社会的課題(ELSI)と地域社会における課題解決に向けた責任ある研究・イノベーション(RRI)に向けた研究構想を共有します。

日時 **令和5年2月28日 (火) 14:00~18:20 (日本時間)**  
会場 新潟大学医学部有壬記念館 (対面・オンライン併用)  
使用言語 英語及び日本語 (字幕又は同時通訳あり)

14:00~14:15 **開会**  
主催者挨拶 新潟大学 学長 牛木 辰男  
来賓挨拶 文部科学省研究振興局振興企画課学術企画室長 河村 雅之  
経済協力開発機構(OECD)東京事務所長 上田 奈生子

**第I部【講演】日本の実践：デジタル化時代における政策分野横断型の技術課題への挑戦**  
14:15~15:00 «国レベルの実践» ユーザー中心の行政デジタルサービスを目指して~『行政をハックしよう~』  
デジタル庁 企画官 吉田 泰己  
15:00~15:30 «地域からの実践»新潟大学ELSIセンターにおける人文社会科学との融合研究に向けて~弱みを予期して強みに変える  
新潟大学人文社会科学系列・法学部 部長 渡辺 豊  
15:30~15:45 質疑応答  
15:45~16:00 休憩

**第II部【基調講演】国際的文脈：責任ある研究イノベーションと技術ガバナンス~OECD-OPSIにおける取り組みから~**  
16:00~16:45 先見的イノベーションガバナンス：未来洞察と新興技術  
経済協力開発機構(OECD)公共セクターイノベーション観測所(OPSI)シニアプロジェクトマネージャー プレット・トヌリスト  
16:45~17:00 解説：イノベーション政策におけるポートフォリオとガバナンス：国際的文脈とOECDでの経験から  
東北大学大学院工学研究科名誉教授 原山 優子  
17:00~17:10 質疑

**第III部【パネルディスカッション】先見的イノベーションガバナンスの実践に向けて：新興技術のガバナンスに果たす総合大学と人文社会科学の役割**  
17:15~18:15  
コーディネーター 新潟大学人文社会科学系経済学系列・工学部 准教授 白川 展之  
話題提供者「人文学への情報技術応用」 国立歴史民俗博物館研究部准教授 後藤 真  
パネリスト デジタル庁 企画官 吉田 泰己  
東北大学名誉教授 原山 優子  
新潟大学人文社会科学系人文系列・創生学部 教授 佐藤 靖  
コメンテーター 経済協力開発機構(OECD)公共セクターイノベーション観測所(OPSI)シニアプロジェクトマネージャー プレット・トヌリスト

閉会挨拶 18:15~18:20 新潟大学 理事・研究推進機構長・副学長 末吉 邦

本シンポジウムは、JSPS科研費19K14279並びに20K00268及び新潟大学U-goグラントの一部助成を受けたものです。

**参加申し込み (参加費無料)**  
・申し込み期限：2023年2月27日 (月)  
・申込みフォーム：<https://forms.office.com/r/UV51kerhWJ>

主催 新潟大学研究推進機構 ELSIセンター (2023年度設置決定)  
※ お問合せ先 新潟大学研究企画室・シンポジウム実行委員会専用 E-mail [niigataelsi22@gmail.com](mailto:niigataelsi22@gmail.com)



参加申込  
Registration

申込者には、オンサイト参加者には会場アクセス情報を3日前までに、オンライン参加の場合には、前日までに配信情報を送付します。なお、参加はZoom 経由で、英語の通訳音声についてはYoutube 配信となります。